

令和7年11月25日

「垂直型太陽光発電設備」が完成します

－ 燕市下水終末処理場に電力を供給し、実証事業を開始 －

燕市が下水終末処理場で整備を進めていた「垂直型太陽光発電設備」が11月28日に完成し、12月下旬から発電を開始します。垂直型太陽光発電設備は、従来の平置き型に比べて積雪の影響が少なく、限られた土地の有効活用が可能であるという特徴を持っています。本取組は、経済産業省の「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業」に採択され、降雪地域での再生可能エネルギーの発電効率の検証を行うものです。

また、脱炭素に関する理解促進と意識醸成を図るためのセミナーを令和8年1月9日に燕市役所で開催し、その後、下水終末処理場の現地見学会も併せて実施します。

【垂直型太陽光発電設備概要】

- 1.所在地 : 燕市下水終末処理場（東太田 2090）
- 2.電力供給開始予定 : 12月下旬～
- 3.太陽光パネル設置枚数 : 392 枚（620w/枚）
- 4.太陽光発電出力 : 243.04kw
- 5.見込発電量 : 268,334kwh/年

※下水終末処理場の電気使用量 2 か月分程度に相当

6.垂直型太陽光発電設備の特徴

- ①積雪影響の低減 ②狭小スペースに設置が可能 ③発電ピークの変動



下水終末処理場に導入した太陽光設備

【セミナー開催及び現地見学会】

設備導入実証事業を通じて、市内企業や市民の再生可能エネルギーに対する理解促進を図り、地域全体の脱炭素意識の向上を目的としたセミナーを開催します。

- 1.日 時 : 令和8年1月9日（金）
 - ・セミナー …午後1時00分～
 - ・現地見学会…午後2時15分～
- 2.場 所 : ・セミナー …燕市役所つばめホール
 - ・現地見学会…燕市下水終末処理場



▲予約はこちらから

- 3.対 象 : 市内企業、燕市内の一般市民、他地域の自治体関係者等
- 4.申込方法 : 専用申込フォームからお申し込みください。

※予約枠に空きがある場合は、当日予約なしでもご入場いただけます。



本件についてのお問い合わせ先
市民生活部 生活環境課：船越
電話：0256-77-8167（直通）